

# 日頃の備え(共助)

## 自主防災組織(自治区)で地域を守る

自主防災組織とは、地域の皆さんが災害に対して協力し合う組織です。自主防災組織を結成し、地域防災活動を行うことで災害に強いまちづくりを目指しましょう。

### 平常時の活動

#### ● 作ろう、参加しよう、育てよう!

大きな災害が起こると、行政や関係機関の対応に時間がかかることがあります。また、個人や家族の力だけでは限界があります。

日頃の付き合いがある隣組や自治区などで互いに協力し、助け合える体制をつくりましょう。



#### ● 地域を点検しよう!

地域の皆さんで事前に確認しましょう。

- ・ 消火栓の上や防火水槽の近くに、違法駐車や放置自転車などの障害物はありませんか?
- ・ 避難所を皆さんが知っていますか?
- ・ 避難経路に危険な場所はありませんか?



#### ● みんなで学ぼう!

防災に関心を持ち、防災に関する知識を身に付けましょう。災害が起こったときに予想される事態や対応について話し合いましょう。



#### ● 訓練をしよう!

いざというときに正しい行動が取れるように、災害の発生を具体的に想定した防災訓練を定期的に開催しましょう。

- ・ 地域での避難訓練
- ・ 防災用品の使用方法
- ・ 消火器の使い方
- ・ 心肺蘇生法



### 災害時の活動

- **情報の収集・伝達** 災害に関する正しい情報の収集と伝達。

- **初期消火活動** 身の安全を確保し、消火器などを用いた初期消火を実施。

- **避難誘導** 高齢者や障がいのある人などへの避難支援。

- **救出・救助** 被災者の救出。救護所への搬送。

- **避難所の管理・運営** 水や食料などの配給、炊き出しなどの活動。



## 特に配慮を要する人への支援

高齢者や障がいのある人など、特に配慮を要する人は、災害発生時に地域の皆さんの支援が必要になります。地域で協力し合いながら、安否確認を行い避難所への移動、避難生活の支援などをしましょう。

#### ● 高齢者や病気の人

高齢者や子ども、病気の人などは、早めの避難が必要です。協力して避難しましょう。



#### ● 体の不自由な人

車いすの方の場合、階段では必ず3人以上で! 昇るときは、前向きに、降りるときは後ろ向きにします。



#### ● 耳の不自由な人

話すときはまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきりと動かしましょう。手話、筆談、身ぶりなどの方法で正確に情報を伝えましょう。



#### ● 目の不自由な人

はっきり、ゆっくりと大きな声で話しかけましょう。誘導するときは、ひじの辺りを軽く持ってもらいゆっくりとした速度で半歩前を歩きましょう。



■ 町内の要配慮者利用施設については、岡垣町地域防災計画資料編をご参照ください。

<https://www.town.okagaki.lg.jp/s019/010/011/020/160/bousaieikakusiryouhen.pdf>

